

大学発ベンチャー

大学発ベンチャーは、大学の研究成果を産業界に移転するための有力な手段の一つです。

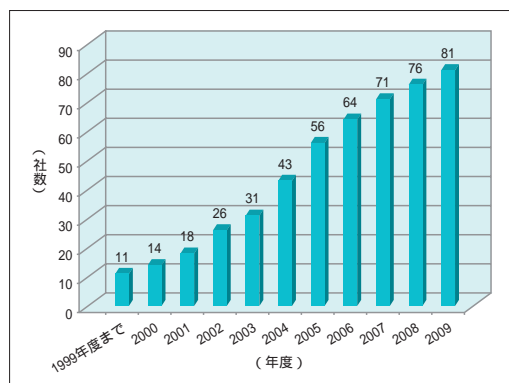
また、大学発ベンチャーは、研究成果の実用化を目指すだけでなく、教員や学生にとって直接社会や企業のニーズを知る機会を提供する場でもあり、それによって、研究や教育の活性化につながることが期待されます。

大学発ベンチャーの育成・支援

本学では、大学発ベンチャーの育成・支援のために、主に次のことに取り組んでいます。

- (1) 産学連携推進プロジェクトによる支援
 - ①創業支援プロジェクト：ベンチャー創出するための研究開発を支援。年間100～300万円の研究費と必要に応じて研究スペースを提供
 - ②ベンチャー支援プロジェクト：大学との共同研究、大学の技術指導のもとでの研究開発を支援。研究スペースを提供
- (2) 産学連携本部ベンチャー支援ユニットによる支援
 産学連携本部のベンチャー支援ユニットでは、ビジネス・インキュベーション・マネージャーをはじめ、技術移転マネージャー等が、ベンチャー起業や起業後の経営等について教員や学生の相談業務にあたるほか、大学主催でベンチャーに関する講習会等を開催しています。

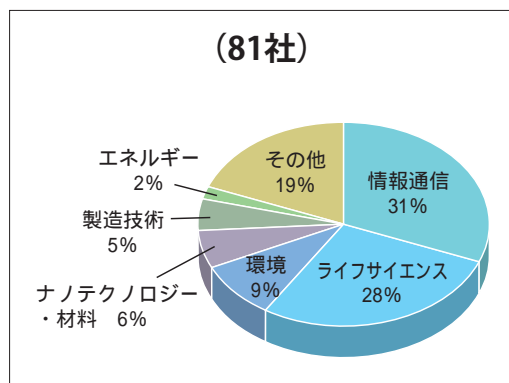
本学発ベンチャーの設立累計は81社（平成22年3月末時点）となりました。



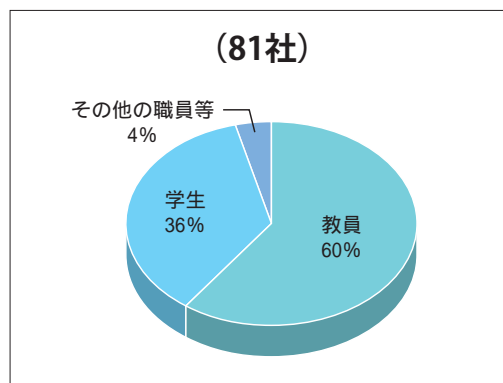
本学発ベンチャー設立累計



産学リエゾン共同研究センター(ILC)では本学発ベンチャーのインキュベーションも行う



本学発ベンチャーの業務分野



本学発ベンチャーの主な関係者